信州大学医学部附属病院　眼科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

**「光干渉断層計画像を用いた網脈絡膜厚マップの幾何学的解析および厚み計測法の検討」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

| | |
|---|---|
| 研究課題名 | 光干渉断層計画像を用いた網脈絡膜厚マップの<br>幾何学的解析および厚み計測法の検討 |
| 所属(診療科等) | 眼科 |
| 研究責任者(職名) | 知久　喜明 |
| 研究実施期間 | 医学部長による許可日～2031 年 9 月 30 日 |
| 研究の意義、目的 | OCT（光干渉断層計）で撮影された眼底画像を解析し、網膜の厚さや形状などの特徴を明らかにすることを目的とした研究で、OCT 画像を用いた網膜疾患のより正確な評価方法の確立に貢献すると考えられます。 |
| 対象となる方 | 当院眼科を受診し、Canon OCT-S1 を用いた眼底画像撮影を受けた方のうち、網脈絡膜疾患の既往のない方、または緑内障、加齢黄斑変性、糖尿病網膜症、ぶどう膜炎、網膜静脈閉塞症、網膜動脈閉塞症、その他の脈絡膜疾患のいずれかと診断された方を対象とします。 |
| 利用する診療記録 | 年齢、性別、診断名、既往歴、治療歴、視力、屈折値、眼圧、眼軸長などの眼科検査結果、および OCT（光干渉断層計）画像、眼底画像、網膜厚マップなどの画像検査データを利用します。 |
| 研究方法 | 通常の診療で得られた OCT（光干渉断層計）画像や眼底画像などを、個人が特定できないようにしたうえで、画像解析ソフトウェアを用いて解析します。網膜の厚さや形状などを測定し、年齢、眼科検査結果、疾患の種類などとの関連を検討します。本研究のために新たな検査や治療を行うことはありません。 |
| 共同研究機関名 | 本研究は、信州大学のみで実施されます。 |
| 問い合わせ先 | 氏名（所属・職名）:　知久喜明（眼科・医員）<br>電話:0263372664 |

**既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。**

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。